



学校教育目標

自ら、そして仲間と、未来をたくましく生きる力を身につける子

【目指す学校の姿】

子どもと大人のやりがいあふれる松本小学校

児童:いつでもつながる元気で優しさあふれる松本っ子

保護者:「子どもが自分を発揮できる場所」「相談できる」

教職員:「子どもの成長を支援する場」「語り合える場」

「チームワーク」「自分や家庭を大切にできる」

たくましく生きる松本っ子につけたい5つの力

⑤仲間と協働し、感動する力

③自分の考えをもち、伝える力

④失敗をおそれず、挑戦する力

①自分を知り、信じる力 ②相手を大切に、関わっていく力

【福井市学校教育目標】 郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

【福井市学校教育方針】 学びをつなぐ・未来につなげる

【キーワードは『主体的』『つながる』の松本小】

『主体的』 気づく、そして興味をもつ・自分の未来とつなげてみる・
見通しをもつ・粘り強く取り組む・振り返って次につなげる

『つながる』 人をつなぐ・学びをつなぐ・支援と説明でつなぐ

重点目標

松本っ子みんなでつながる仲間作り

- (1) あこがれられる・あこがれる関係づくり
- (2) 歌声でつなぐ学校づくり
- (3) 自分作り・人間関係作りのスキルアップ

具体的な取組

- (1) 縦割り交流・学年間交流のさらなる活性化
縦割り・学年間交流活性化で上級生・下級生それぞれが役割を果たす経験を積み重ね、「あこがれられる・あこがれる」関係を醸成する。

- (2) 歌でお互いを高め合い、尊重し合う
クラス・学年・全校で、一体となる経験を味わう。(R7テーマソング・朝の歌でつなぐ)

- (3) ポジティブ教育でつながる力UP!
児童:自分作り・仲間作りのスキルを学び、生かす。
教員:自ら自分事と捉えて学び、子どもとつながる

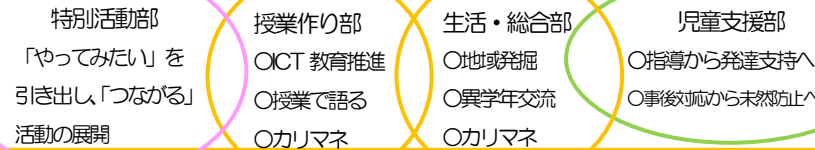
数値目標

- 自他を大切に、ともに取り組んでいる児童90%以上
- 特活・生活総合・行事などで場を保障した教師100%

自分(たち)の考えを、自分(たち)で、発信・実行する児童と教職員

- (1) 「特別活動」「生活・総合」「行事」をつなぎ、児童主体の時間と場に
- (2) 児童主体を可能にするカリキュラムマネジメントのさらなる促進
- (3) 児童・教職員で「自ら学び、仲間とつながる」(研究主題)を果たす

- (1) 学校生活での自分たちの課題を、自分たちで解決する
学校生活での課題に自分たちで気づき、考えて決め、実行する学級・学年・全校集団を目指し、5つの力をつける時間と場を保障する。昨年度よりスタートした「松本フェスティバル」を、つけた力を発揮する場とする。
集団で培うこれらの力を、将来の「自己選択・自己決定」の力につなげる。
- (2) 全教科・領域をつないで力をつける教育活動の展開
生活科・総合的な学習と全教科・領域をつなぎ(カリマネ)、「全ての教育活動で総合的に力をつける」展開で、学習効果の最大化を図る。
- (3) 研究4部会がめあてをもって立ち、ともにつながり合って果たす、教育活動の展開



- 自分たちの課題に気づいたり、取り組んだりしている児童90%以上
- 児童につけたい5つの力を意識して、教育活動を提案・計画・実践した教師100%
- 将来の夢や目標をもっている児童90%以上
- 郷土福井を大切にしたい児童95%以上
- 自分にはよいところがあると答える児童90%以上
- 全教育活動とつなぐキャリア教育に力を入れている教師100%
- 児童がふるさと松本とつながりをもつ教育活動に、意欲的に取り組んでいる教師100%

丁寧な支援と丁寧な説明で応える学校

- (1) 「気づき→共有→支援」でつなぐ松本小
- (2) 保護者・地域とともに安全教育の推進
- (3) ワクワク! 笑顔をつなぐ大作戦

- (1) チーム共有と対応で児童を必要な支援に繋ぐ
気づきのプロ: 全教職員
つなぐプロ: 特コ・教育相談、生徒指導
全体を見通すプロ: 管理職
 - ①全方向からの気づきと即相談 0日目から
 - ②保護者・外部との連携
 - ③具体支援で改善
 - ④安心・安全な学校へ
・学年内教科担任制を全学年で
- (2) 児童・PTA・地域と共に「学校安全」を考える
・避難訓練等の安全教育を保護者に公開する。
 - (3) 松本小の魅力発信 ～学校だより・HP等で～
・HPをリニューアル、保護者地域とつなぐ

- 学校が楽しいと答える児童93%以上
- 学校の考えが適切に伝えられ、教育目標や児童につけたい力について理解した保護者90%以上
- 学校全体で児童理解・支援につなげたと考える教師100%